

2017年 スポーツ交流

宮城県気仙沼市 & 東京都東大和市



宮城県気仙沼市 & 東京都東大和市【軟式野球】

- 1 実施日時 平成29年7月28日（金）～30日（日）
- 2 主催 東京都・（公財）東京都体育協会
- 3 主管 東大和市体育協会
- 4 後援 東大和市
- 5 協力 東大和市少年軟式野球連盟
- 6 会場 中小企業大学校 東京校
創価学園 東大和グラウンドほか

スポーツ交流事業【宮城県気仙沼市・東京都東大和市】 日程表

| 7月28日(金) | | | 7月29日(土) | | | 7月30日(日) | | |
|----------|----------|----------------|----------|--------------------|------------------|----------|---------|----------------|
| 6:00 | 出発 | 気仙沼市立 面瀬小学校 | 7:00 | 起床 | 各ホームステイ先 | 7:00 | 起床 | 各ホームステイ先 |
| | 休憩 | 春日SA | 7:30 | 朝食 | 各ホームステイ先 | 7:30 | 朝食 | 各ホームステイ先 |
| | | | 8:30 | 集合 | 創価学園 東大和グラウンド | 9:00 | 送別会 | 中央公民館 |
| | | | 9:00 | 写真撮影 開会式・始球式 | | | | |
| | 休憩 | 那須高原SA | 9:30 | 交流試合 | | 10:30 | 気仙沼市へ出発 | |
| | 休憩 | 大谷SA | 12:00 | 昼食 | | | 休憩 | 菖蒲PA |
| | | | | | | | 休憩 | 安達太良SA |
| 15:30 | 東大和市到着 | 中小企業大学校 | | | | | 休憩 | 春日PA |
| 16:00 | 歓迎交流会 | 中小企業大学校 | 16:30 | 地域交流プログラム ボンリング | 東大和 グラウンドボウル | | | |
| 19:00 | ホームステイ先へ | | | 夕食 | BIGBOX 東大和 | 19:00 | 到着・解散 | 気仙沼市立 面瀬小学校 |
| | | | 19:30 | ホームステイ先へ | | | | |

1日目① (2017/7/28)

出迎え (東大和市 中小企業大学校東京校)



▲ 9時間のバス移動で東大和市に到着



▲ 歓迎を受ける気仙沼市の選手たち

歓迎会



▲ 主催者代表挨拶 東京都 織田課長



▲ 主催者 (東京都 織田課長) から記念品贈呈



▲ 来賓挨拶 東大和市 尾崎市長



▲ 招待チーム選手代表挨拶 小野寺キャプテン

1日目② (2017/7/28)



▲全員で記念撮影



▲ホストファミリーとの対面



▲今日から家族の一員

歓迎食事会



2日目① (2017/7/29)

開会式・交流試合 (東大和市・創価学園東大和グラウンド)



▲実行委員長挨拶 谷村都議



▲谷村実行委員長から記念品贈呈



▲話を聞く選手たち



▲東大和市 尾崎市長による始球式



▲関係者との記念ショット

2日目② (2017/7/29)



▲整列



▲真剣勝負



▲ストライク！



▲いくぞ！

地域交流プログラム・ボウリング大会 (東大和市・グランドボール BIG BOX)



▲ボウリングのピンで、はいポーズ



▲見ごと、ストライク！

1～3日目 (2017/7/28～30)

ホームステイ先での様子



▲ホワイトマナーズ 岩橋家



▲四小イーグルス 阿部家



▲ブラックキャッツ 里園家



▲ブラックキャッツ 高島家



▲タイガーシャーク 新井家



▲芋窪アトラス 神尾家



▲八小ライダーズ 前原家

3日目 (2017/7/30)

送別会 (東大和市中央公民館)



▲皆で感想を述べました



▲ホストファミリーとの思い出を



▲気仙沼に向けて出発



▲楽しかったよー!

● 宮城県気仙沼市「面瀬小学校野球部」ご招待の経緯

実行委員会

東大和市でのスポーツ交流事業も6回目となりました。今年は再び縁あって、一昨年と同じ気仙沼市立面瀬小学校野球部をご招待することが出来ました。事業を運営してきた感じることは、ホームステイを中心とするこの事業は、迎える側も来られる方々も覚悟と緊張をもって取り組んで下さっていることです。それ故に、短い時間であっても、同じ野球を愛する者同士、深い友情と感動があるのだと、あらためて感じています。ご協力頂いたすべての皆様に心から感謝申し上げます。

東日本大震災から6年。今回初めて事業計画の中で「震災を風化させない取組み」を求められました。東大和市では、一昨年も来ていただいた千葉さん（小学館発行「天国にとどけ！ホームラン」のモデル。震災で多くのご家族を亡くされる中、気仙沼市で初となるバッティングセンターを息子さんとの約束を果たすためにつくられた。）にお話をいただきました。千葉さんも、今回参加した選手のご家族も、この春やっと仮説住宅を出たばかり。千葉さんは息子さんと二人だけで暮らした6年間の様子を話してくれました。直接お会いし聞かなければ知ることの出来ない、被災地の生活の様子を感じ、復興までの道のりの長さを感じました。寝食を共にしたホストファミリーは尚のことと思います。

だから、私たちは忘れません。東北の友のことを！

● 感想文

東大和市スポーツ交流に参加させていただいて

気仙沼市・面瀬小学校野球部監督 阿部 和彦



一昨年ぶり2度目のスポーツ交流事業に参加させていただきまして、本当にありがとうございました。子どもたちにとっても、引率の親にとっても非常に有意義であり、あたたかい時間が過ごせました。

東日本大震災から6年以上が経過し、まわりから見れば、ほぼ通常どおりの生活に見えるかもしれませんが、今回子どもたちが今後通うであろう、面瀬中学校の校庭には未だ仮設住宅が建っている状況です。我々が練習している校庭の隅っこを使って練習している中学生を見るたびに悲しい気持ちになります。間もなく撤去される予定ではありますが、自分たちの校庭を自由に使えない状況を考えると、やはり当たり前前に暮らせていることに感謝しなくてはと改めて思います。

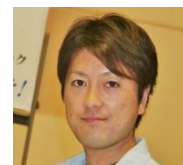
そんな中、再び東大和市へ招待いただき、皆さまと再会することができました。到着した時に、前回は盛り上げていただいた連盟の方々の懐かしい顔を拝見できて、非常に嬉しく胸が躍りました。何とか天気も持ちこたえてくれて、交流試合も行うことができましたし、ホストファミリーの方々とボウリング大会、夕食会と楽しい時間を過ごすことができました。何より、お互いの子どもたちが肩を組んで笑いあっている姿を見られたことが嬉しく、スポーツ交流事業の最大の醍醐味ではないかと感じております。

最後になりますが、この度、子どもたちを快く受け入れてくださったホストファミリーの皆さま、また今回のスポーツ交流事業において大変ご尽力いただきました東京都様、東京都体育協会様、東大和市

様、東大和市少年野球連盟様におかれましては、我々面瀬小学校野球部をご招待いただきまして本当にありがとうございました。皆さまとの「ご縁」を大切に、今後も交流を図れたらと切に願います。今度はぜひ、気仙沼へお越しください。

東大和市との交流

面瀬小学校野球部 引率 高橋 一誠



私は当日夜からの合流で、慣れない新幹線と電車の旅に多少の不安を抱きながら東大和市へ向かいました。

2日目の交流会では、子どもたちの表情に、ホームステイ先での楽しい時間を過ごしたゆえの子どもたちの「楽しさ疲れ」を感じましたが、2試合ともに元気よくプレーし交流できたのではないかと思います。その後のボウリングでは疲れを感じさせず楽しく遊ぶ姿を見られましたが、自分の運動不足も痛感させられました。夜の交流会でもとてもすばらしいおもてなしで、東京都や東大和市の方々の気仙沼に対する想いが伝わり、「風評・風化」に対してのご心配のお言葉をいただきとても勇気づけられました。また、ホストファミリーから、子どもたちの写真をスマホにたくさん送っていただき、ふだん見ることのできないキラキラした目・表情から、私自身の子育てや子どもとの向き合い方を振り返り、反省もさせられました。

結びの送別会を含め、この3日間は面瀬小学校参加者一同にとって、とても貴重な経験となりました。ホームステイの受け入れをしてくださったホストファミリーにも感謝の言葉しかありません。

東大和市の愛情に包まれた3日間、スポーツのチカラで夢や希望をいただきました。この想いは一生忘れることはないでしょう。本当にありがとうございました。またお会いできる日を心待ちにしています。

タイガーシャーク中西功樹君の代表あいさつでの言葉「甲子園で会おう」を必ずや実現しましょう。

ホームステイ先：ホワイトマナーズ 岩橋宅

東大和交流に参加して

気仙沼市 6年 小野寺 健人



ぼくが東大和交流で印象に残ったのは、交流試合です。

1試合目は、3対3の同点でした。でも、自分もツーベースヒットを打てたし、最初は負けていたけど最終的に負けなかったのが良かったです。

2試合目は、6対2で負けてしまいました。最初から負けていたのですが、最後に意地で2点をとることができたのが良かったです。ですが、1試合目が同点だっただけに少し悔しかったです。

それから、ホームステイ先の岩橋さんに連れて行っていただいた米軍基地です。いろんな店があったり球場があったりすごく広くて驚きました。そこで食べたチーズバーガーはさすが本場の味って感じでおしかったです。

2日間みんなと一緒に過ごせて楽しかったです。お世話になったホストファミリーのみなさん、そして東京都東大和市のみなさん、ありがとうございました。

岩橋君、萬亀山君、次は甲子園で会いましょう。

東大和市の思い出

気仙沼市 5年 小野寺 捷



7月28日、東京遠せいがあって、気仙沼から約9時間、バスに乗りました。バスに乗っていた時は、東京に行くという実感がまだわいていませんでした。でも着いたとたん、すごく楽しみになりました。

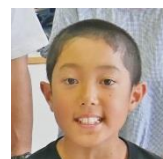
1日目、ホストファミリーと早くうちとけたいなという気持ちで家にむかいました。家についたとたん、すぐにうちとけられました。ホストファミリーの人があたたかくむかえてくれたので、とてもうれしかったです。

2日目は東京の野球チームと対戦をしました。1試合目は同点で2試合目は6対2と負けてしまいました。2試合目は、ぼくが先発しました。レギュラーの試合で初とうばんしました。2回に4失点し、こうばんしました。なんだか改めてピッチャーの大事さを感じました。

最後の日、ホストファミリーは温かく見送ってくれました。またいつか東大和市に行きたいです。

楽しかったスポーツ交流事業

東大和市 5年 岩橋 雄輝



僕の家気仙沼市から2人もホームステイに来てくれました。6年生でキャプテンの小野寺健人君と5年生の小野寺捷君でした。

最初はきんちょうしたけれど、ホワイトマナーズの友だちも泊まってくれたので、4人で遊んだりお風呂に入ったりしてなかよくなりました。

家では、野球ぼんのゲームをしたりパフェを作って食べたり、横田基地へ出かけたりしました。

早おきしてラジオ体そうに行ったりキャッチボールをしたりして楽しみました。

次は僕が気仙沼市に行ってみたいです。健人君と捷君と一緒にバッティングセンターに行きたいです。

東大和市へ来てくれてありがとう

東大和市 保護者 岩橋 清枝



2泊3日という少ない時間の中でしたが、大人の私にとっても感じるものが多くありました。今回、初めてのホストファミリーの機会をいただきましたことを大変感謝しております。

健人君と捷君はとてもしっかりしていました。もう高学年だからなのかと最初は思いましたが、育ってきた環境を聞いてその理由がわかりました。

子は親の鏡と言います。これまでの6年間、気仙沼でのお父さん、お母さん、周りの大人たちの必死に前を向こうとする姿を見てきたからなのでしょう。本来ならあたりまえに味わえるはずの楽しみも、我慢強く持てる子に成長できているのを感じましたし、大人の目を見て会話してくれる様子はこちらも嬉しかったです。私は今からでも間に合うかどうか、我が子の育て方を見直したくなりました。

2日目の朝食の時にした会話を、たぶん一生忘れません。この4人が別々の高校に進んで甲子園で戦うかもしれないね……。私の言葉に対しての子どもたちの顔色は、夢見る野球少年そのものでした。子どもたちのやりたいことをできる限り応援して、大人も元気をもらおうと思います。

ホームステイ先：ブラックキャッツ

里園宅（1泊目）・高島宅（2泊目）

東大和市交流大会

気仙沼市 6年 熊谷 楓



ぼくは6年生なので、最初で最後の東京遠征でした。

最初は、やはり緊張していたけれど、とてもやさしいお父さんお母さんだったので良かったです。

1日目の夜、ぼくは、羽汰君家に西武球場に連れて行ってもらいました。見るだけでも嬉しいと思っていたけれど中にまで入れたので、とても良い思い出になりました。

帰ってからは、スイカを食べた後に花火をしました。今年の初花火だったのですごく良かったです。

2日目には交流試合をしました。ぼくは2試合とも3回から出て2打席2安打でした。

試合後は、泊めさせてもらっている人のチーム「ブラックキャッツ」のみなさんと昼食を食べた後、チームの練習を一緒にしました。

その後には、ボウリング大会がありました。

東大和市の友達

気仙沼市 5年 藤田 公誠



夏休み、ぼくは東京へ行ってきました。ぼくたちのチームが招待されたからです。

7月28日、東大和市に行く日になりました。チームメイトと一緒にバスで移動して行くのも楽しみにしていたし、ドキドキもしました。

1日目は、羽汰君の家に泊めさせてもらい、夜10時までゲームをして遊びました。

2日目は一鷺君の家に泊まり、ボールで遊んだり、せんとくに連れていってもらいました。ホームステイ最後の日、友だちとお別れするのはさみしかったです。この思い出は、一生消えたりしないし、遠くはなれていてもつながっているので忘れたいしません。また会えたらうれしいです。羽汰君、一鷺君と会ったらまた野球をしたいです。全国大会で会おうね。

大切な思い出

東大和市 5年 里園 羽汰



7月28日から30日まで被災地支援スポーツ交流事業がありました。ぼくの家には1日目に6年生の楓くんと5年生の公誠くんが来てくれました。最初は仲良くなれるか心配だったけれど、一緒に西武ドームに行ったり花火をしたりして、すぐに仲よくなりました。2日目の交流試合では、ふだんは別のチームの子と同じチームになって試合ができたのが楽しかったです。試合の後は、ぼくのチームに二人とも来て、一緒に練習をしました。練習の後はボウリングをして、その日の夜は、2日目に二人が泊めてもらう一鷹くんの家にぼくも泊めてもらいました。一鷹くんの家では、4人でミニ野球をしました。銭湯に連れてもらったりしてとても楽しかったです。送別会では2人と別れるのが悲しかったけれど、3日間とても楽しい思い出ができたので、またどこかであいたいです。

初めてのホストファミリー

東大和市 保護者 里園 知嗣



今回初めてホストファミリーを受けさせていただき、我が家には6年生の楓くんと5年生の公誠くんの2人がホームステイに来てくれました。

顔合わせの時はガチガチに緊張していた子どもたちも、食事をした後は楽しそうに遊んでいて、帰りの車内では野球の話をしたりして打ち解けていました。子どもたちのコミュニケーション能力に驚かされました。長旅の疲れも感じさせずに夜遅くまで「きゃっきゃ」とはしゃいでいる姿は大変微笑ましく、見ていて癒されました。

交流試合では、楓と公誠を必要以上に応援してしまいました。

ボウリングでは、子どもらしい笑顔が可愛かったです。

あっという間でしたが、2人をお預かりさせて頂いたことで、子どもたちにとっても親にとっても、大変貴重で素晴らしい経験をさせていただけたことに感謝しています。大切な思い出が出来ました。

楓！

公誠！

我が家に来てくれてありがとう！！

またね♡

気仙沼市の人との交流

東大和市 6年 高島 一鷹



ぼくは、はじめは被災地の人がどんな人で、すぐに仲良くなれるかが、ホームステイの日が近づくにつれて、とても不安でした。

会ってあくしゅをした時に、笑顔でしてくれたので、自分も笑顔であくしゅしました。なので、この人とは仲良くなりそうだと思います。

次の日に交流試合をやりました。8番レフトで出場して、自分の打順になり、打席に立ち、四球を選び、一塁で止まらずそのまま二塁まで全速力で走りました。なんとセーフになり、うれしかったです。

試合の後、練習をして、その後にボウリングをしに行きました。初めてやったけれど、ピンを多くたおせたので、とれも楽しかったです。いつのまにか仲よしになっていました。

家に来た時、特別に里園羽汰くんが家に泊まることになりました。いっしょに銭湯に行き、とても面白かったです。帰ってきて、布とんに入って、楓くんと公誠くんが笑わせてくれるのでなかなかねむれなかったけれど、ものすごく面白かったです。

その日は大雨だったこともあり笑い声が外に聞こえないので、ようしゃなしに大声で笑い続けました。

次に朝、二人に、A球だけれど自分なりのイチローボールをあげました。いいものをあげられてよかったです（笑）。

とうとう別れの時が来ました。さびしくなったけれど笑顔で見送りました。このような体験が出来て本当によかったです。

スポーツ交流事業

東大和市 保護者 高島 真由美



野球を通じて交流事業に参加させていただくことができ、思い出に残る夏となりました。

我が家に来てくれた6年の楓君、5年の公誠君は、長旅の疲れも見せずに元気でよく話をしてくれたのがとれも印象的でした。

短い期間でしたが、息子にとってもどれも良い経験になったと思います。

楽しかったね♪

楓！ 公誠！ またいつか🍷

ホームステイ先：四小イーグルス 阿部宅

東大和での思い出

気仙沼市 6年 白井 陽生



思い出はいっぱいありますが、特に良かった2つを書きます。

1つ目は交流戦のことで、1試合目は同点で、とても良い試合ができて良かったです。2試合目は負けてとても悔しかったけど、東大和市の選抜チームと試合ができてとても楽しかったです。僕がショートを守っているときにホストファミリーの峻也君が二塁に出塁してきたので、一緒に泊まっているセカンドの颯と3人で近づいて話したりして楽しかったです。

2つ目は、ボウリング大会のことで、1ゲーム目は良くないスコアでしたが、友だちや親などに教

えてもらい、2ゲーム目に良いスコアを出せたので良かったです。成績発表の時に3位で名前を呼ばれてうれしかったです。

別れの時は泣きそうでした。峻也君とお父さんお母さんが「また遊びに来てね」と言ってくれてとてもうれしかったです。けれど今度は峻也君に気仙沼に来てほしいです。

東大和市のみなさんありがとうございました。

楽しかった東京遠征

気仙沼市 5年 熊谷 颯



ぼくは、初めて東京に行きました。

交流会が終わった後に、卓球をしに行きました。

2日目交流試合で1回は、3対3で引き分けで、2試合目は2対6で負けて、そのあとボウリングをする前に時間があったので、市民プールに行きました。スベリ台があり、市民プールがすごく楽しかったです。その後にボウリングをしに行きました。すごくたのしかったです。

また泊まりに行きたいです。

楽しかった3日間

東大和市 6年 阿部 峻也



僕の家には、6年生の陽生君と5年生の颯君をむかえることになり、3日間一緒に過ごしました。最初の方は、すごくきんちょうしたけど、すぐに仲良くなれたので良かったです。

この3日間で楽しかったことは、3つあります。

1つ目は、交流試合です。1試合目は、引き分けになりました。2試合目は、東大和が勝利しました。勝てたことはうれしかったです。

2つ目は、ボウリングです。ボウリングでは、スペアやストライクを取りました。結果、陽生君と僕はメダルをもらうことが出来ました。すごくうれしかったです。

3つ目は、卓球です。1日目の夜にみんなで卓球をしました。ダブルスやシングルの大会をやって遊びました。楽しかったです。

最後に、陽生君と颯君へ。また一緒にいろいろして遊ぼうね。

スポーツ交流会を終えて

東大和市 保護者 阿部 文隆



7月28日～30日、ホストファミリーとして交流会に参加させていただきました。我が家には、白井陽生さんと熊谷颯くんが来てくれました。

初めての顔合わせやその後の食事会では、子どもたちはお互い緊張していた様子でしたが、いつの間にか仲良く話し、笑い合っていました。その姿を見て、私自身、『ホッ』としたのを覚えています。

2日目の交流試合では、息子がピッチャー、陽生くんがバッターでの直接対決もあり、真剣勝負をする姿はとても輝いて見えました。

ボウリング大会では、スペアを取った時の笑顔、楽しそうに投げる姿はとても印象的でした。

野球を通じて、このような貴重な経験が出来たこと、又、子どもたちとの素晴らしい出会いに感謝いたします。

3日間、ありがとうございました。

ホームステイ先：タイガーシャーク 新井宅

東大和を訪問して

気仙沼市 6年 梅森 翔也



僕は、今回を含め2度東大和に行きました。前は西武対日本ハムの試合を観戦に行きましたが、今回は西武ドームでの試合がなかったためにボウリング大会になりました。西武ドームでの野球観戦も十分に楽しかったのですが、ボウリングも同じくらい楽しかったです。

交流試合では、2試合で1敗1分と決して完ペキとは言えませんが、相手チームと戦えて良かったです。

2日とも、風呂は銭湯に行きました。中でも印象的だったのが2日目に行った神明湯のデンキ風呂でした。ものすごくビリビリしました。銭湯の帰りには、スタ井（スタミナ井）を買い、ホームステイ先に行って食べました。すごくうまかったです。また食べたいです。僕は、2日目の午後は、前回も今回も向こうのチームの練習体験でした。貴重な体験ができたので良かったし、向こうのチームの皆さんとも交流を深められたので良かったです。

今回は初体験もありました。それは、朝練と早朝のラジオ体操です。朝から体を動かすのは良いと思うので、僕も朝練を始めました。努力を続けて甲子園に出場したいです。

中西君と大坪君とは甲子園で戦いたいけど、その前に中総体でも戦いたいです。

東大和市に行ったよ

気仙沼市 4年 高橋 蓮太郎



ぼくは、7月28日から30日まで、東京都の東大和市に野球交流会に行きました。野球の交流会に行ったけど、ボウリング大会が一番楽しかったです。なぜかというと、151ピンもたおせたとし、野球よりうまくいったからです。

それから、中西君、大坪君といっしょに、新井コーチの家に泊まりました。ぼくは、プロになったら、キャッチャーで四番になりたいです。そのためには、すぶり、キャッチング練習をしてプロになります。

テレビで見てください。
ありがとうございました。

3日間のスポーツ交流

東大和市 6年 中西 功樹



ぼくは、スポーツ交流会で3日間、面瀬小野球部の人たちと過ごしました。新井コーチの家で、梅森君と高橋君と一緒に泊まりました。初めて会った時は顔も見ることができなかったけれど、だんだんしゃべったり銭湯へ行ったりして仲よくなっていきました。

2日目は交流試合とボウリングがありました。交流試合のグラウンドはとても広く、いつかまたあのようなグラウンドで試合がしたいです。ボウリングでは、たぶん市内で一番点が低かったです。最終日には、送別会のあいさつをしました。きん張したけれどしゃべっているうちに慣れていきました。

3日間と短い間でしたが、宮城と東京とはなれた所で野球をしている友だちができ、一緒に過ごせてとてもいい経験ができました。

宮城のチームと交流会

東大和市 6年 大坪 壮士



最初に仲良くなれるか心配だったけれど、仲良くできました。あと、最初にあったとき4年生の高橋君がすごく大きくてビックリしました。6年生の梅森君もでかいなと思いました。夕ご飯の時も、みんな走っていて、みんな元気だなと思いました。1日目の夜、高橋君のねぞうが悪くてねにくかったです。

2日目の朝、交流試合がすごく楽しみでワクワクしていました。試合でヒットを打てるかドキドキしていました。ファーストで出たけれど、ベースでこけてしまってもうしわけないなと思いました。打席ではショートゴロでくやしかったです。1試合目は同点でまあまあだと思いました。2試合目は勝ってしまったので申し訳ないなと気持ちになってしまいました。交流試合に出ることができ思い出になったのでよかったです。

3日目、みんな帰ってしまったのでちょっとさびしかったけれど、思い出になってよかったです。また会える日が来たらたくさん話をしたいです。すごく楽しかったです。

スポーツ交流事業を終えて

東大和市 コーチ 新井 孝



まずは昨年に続き、2回目のスポーツ交流事業に皆さまのご協力のもと参加することができ、感謝申し上げます。

面瀬小学校6年生の梅森翔也君、4年生の高橋蓮太郎君。タイガーシャーク6年生の中西功樹君と大坪壮士君の4名が、今回、我が家の子どもとして3日間ではありますが寝食を共にしました。

今回で2回目ということもあり、初対面の子どもたちがよそよそしく話している姿も「今のうちだけだ・・・」と見ていました。

が、私の想像以上にその日の夜から、何年も付き合っているかのようにしている子どもたちを見て、今年も少年小僧の輪を広げよう！！とワクワクしてきました。

たった3日間、一緒に生活しただけですが、本当に貴重な3日間となりました。

昨年の石巻、今年の気仙沼、そして東大和の少年小僧と、私も友だちが増えて嬉しかったです。

これからもスポーツ交流事業を通して、子どもたち、指導者、保護者の皆さま、地域の皆さまが協力して野球小僧を増やしていけたらと思います。

翔也！！ 蓮太郎！！ また会える日を楽しみにしているよ！！ また一緒にスタ丼を食べよう！！

今回のスポーツ交流事業に携わっていただいた全ての皆さまに感謝し、これからも野球を愛する子どもたちの育成に取り組みたいと思います。

ホームステイ先：芋窪アトラス 神尾宅

スポーツ交流事業に参加して

気仙沼市 6年 尾形 太聖



今回、2回目の参加となるスポーツ交流会。ホームステイ先の人と打ち解けるか不安だったけど、会ってみると、弟と同じ名前のような星君でした。よう星君の兄弟たちともすぐに仲良くなれて、お父さん、お母さんにもお世話になりました。

東大和市選抜チームとの試合は、1試合目は同点の3対3、2試合目は6対2で負けたけど、対戦したことのないチームとの試合ができて楽しかったです。

夜のボウリング大会も盛りあがって面白かったです。

東大和市の主催していただきました皆さま、ホームステイ先の皆さま、3日間大変お世話になりました。今度はぜひ、気仙沼へお越しください。

東大和市の思い出

気仙沼市 5年 阿部 琥太郎



ぼくがホームステイで泊まったお家は、神尾さんファミリーでした。そのお宅のようせい君は、ぼくと同じ5年生でした。最初はちょっとドキドキしたけど、すぐに仲良くなれたので良かったです。

1日目は、歓げいパーティーを開いてくれました。たくさんの人たちが歓げいしてくれてうれしかったです。

2日目は、交流試合をしました。2試合やって1試合目は引き分けで2試合目は2対6で負けました。東京の人とは試合をすることがめったにないのでいい思い出になりました。

午後は、ボウリング大会をしました。2回スペアを出せたのでうれしかったです。

3日目は、お別れ会を開いてもらいました。帰りのバスに乗った時、ようせい君が泣いていたのでぼくも別れるのが悲しくなりました。来年は、ぼくたちが招待したいです。

ホストファミリー

東大和市 5年 神尾 遥星



7月28日から30日まで宮城から6年生と5年生が泊まりに来ました。名前は、6年生が尾形たいせい君、5年生が阿部こたろう君でした。去年もホストファミリーをしましたが、去年は会ってすぐに仲よくなれませんでした。しかし今年はずぐに仲よくなり、去年とちがいきんきょうもなにもしませんでした。

2日目は、午前中に面瀬小学校のチーム対東大和選抜チームで試合をやりました。試合は3回まで東大和が勝っていました。しかし、4回に面瀬小学校のチームのこうげきでぼくのエラーで同点に追いつかれてしまいました。4回表の東大和のこうげきは点が取れず、時間のかんけいで1試合目がおわりました。2試合目は、6年生が試合にでました。2試合目は6対2で勝ちました。その後は4時30分まで自由時間だったので、アトラスのチームの練習に参加させてもらいました。その後、ボウリングにいきました。楽しかったです。

3日目のお別れ会では泣きました。またホストファミリーを受けたいです。

2年目のホストファミリー

東大和市 保護者 神尾 秀人



今回のスポーツ交流では、昨年に引き続き2年連続のホストファミリーを受けさせていただきました。昨年は初めてということで不安もありましたが、今年は勝手も知っていたため不安も無く楽しみだけがありました。

面瀬の子どもたちはとても元気があり、人懐っこく、3日間を楽しく過ごせました。

歓迎会では恥ずかしがっていた子どもたちも、面瀬の子どもたちの元気につられうちの子が走り始めたりすると、下の子の面倒を見てくれたりで、神尾家全員が楽しい3日間になるのを確信し、我が家に向かい楽しい夜を過ごしました。

我が家に来てくれたのは、大聖、琥太郎の二人で、元気がよくウチの子どもたちと息の合う二人でした。

大聖と琥太郎は、下の子とも仲良くしてくれて、大助かりでした。

交流試合では、東大和も面瀬も良いプレーが出ていて楽しい試合でした。

ボウリングでも3人は楽しそうに競っていて、見ていて楽しくなりました。

家に帰ってからも、楽しそうにワイワイやっていたのですが、気が付くと、大聖、琥太郎とうちの子2人は、4人並んで寝ていました。

うちの子は色紙を書きながら泣いていました。それだけ二人との3日間が楽しかったのだと思います。今年も再度ホストファミリーを受けたことで、子どもたちにとって良い思い出になっていればよいと思いますし、面瀬の子どもと東大和の子どもが何年後かに一緒に野球をやっていたら嬉しいと思います。

ホームステイ先：八小ライダーズ 前原宅

前原家のみなさんへ

気仙沼市 5年 河野 開



前原家のみなさん、お元気ですか。先日は大変お世話になりました。野球の練習から帰って、この手紙を書いています。

東大和市で過ごした3日間は、とてもすばらしい思い出になりました。

1日目は、行ったばかりできんちょうしてあまり自分から話すことが出来なかったけれど、航希君と洋飛君が話しかけてくれたので楽しくお話ができて、良かったです。夜にはゲームをしてとても楽しかったです。

2日目は、ボウリングで航希君がストライクをとっていたので、すごいと思いました。

3日目になり、帰る時間が近づいてきて、もっと前原家にいたかったです。

また会う機会があったらうれしいです。みなさんお元気でお過ごしください。

3日間ありがとうございました。

東大和での思い出

気仙沼市 4年 赤間 朔



2年前のぼくは、面小野球部に入部していましたが、一人で知らない人のお家に泊まることができなかったので参加しませんでした。今年また行けることになって、少し不安だったけど行きたいと思いました。ドキドキワクワクしながら東京について、東京の方たちがむかえてくれてとてもうれしかったです。夜ごはんの時、きんきょうしてあまり食べられなかったけど、ホームステイ先の前原こうき君がたくさん話かけてくれてすぐ仲良くなれました。そのまま外に出て、みんなできょうそうしたり、リレーをしたり、つかれたけど楽しかったです。

1日目の夜はなかなか眠れませんでした。次の日の試合は、2試合目が負けてしまいくやしかったけど、とてもたのしい試合だったなあと思いました。ボウリングも初めてではないけど、今まで一番いい点数がとれてうれしかったです。

あっという間の3日間とても楽しかった分、お別れするのがすごくかなしかったです。

ぼくたちが見えなくなるまで、みんながずっと手をふってくれていたの、ぼくもずっと手をふって

いました。

帰ってきてから、またこうき君に会いたいなと思いました。もっともっと野球をがんばって、ちがう大会で会えたらうれしいです。

さいごにもらったしきしをずっと大事にします。

本当にありがとうございました。

楽しい3日間

東大和市 6年 前原 航希



僕が楽しかったことは、3つあります。まず1つ目は家で過ごした時間です。僕は開君と朔君と一緒に寝る時に、開君がとにかく盛りあげてくれてとても楽しかったです。

次に楽しかったのは交流戦です。試合も楽しかったけど、市内の他のチームの選手とも仲良くなれて良かったです。

そして一番楽しかったのは、ボウリング大会です。僕は小さい子用の軽いボールを使ってスペアを取った時は、とても面白かったです。

また、気仙沼の友だちに来てほしいです。

子どもって凄い

東大和市 保護者 前原 光智



被災地支援スポーツ交流事業のホストファミリーとして参加させていただいたのは、今回で2回目になります。今回は気仙沼から開君と朔君が来てくれ、2泊3日という短い期間でしたが、子どもたちはあっという間に打ち解け仲良く過ごしておりました。

私自身その様子を見て凄く微笑ましく、一緒に楽しい時間を共有することが出来ました。

前回は4年前に登米市の子どもたちが来てくれ、同じように楽しく過ごしたことを思い出します。地元では今でも震災前と同様な生活が出来ず、不自由な思いをしていることなど微塵も感じさせず、元気に楽しんでいる姿を見ていると、こちらが元気を貰い日々前向きに過ごしていく大切さを考えさせられます。

この事業で知り合った子どもたちの今後の活躍も楽しみのひとつですが、子ども同士が将来にわたり繋がってくれることを期待しております。

この事業を企画運営されている関係者の皆さまに感謝を申しあげるとともに、今後もぜひ機会があれば参加させていただきたいと思います。

夏休み少年野球交流 送別会



気仙沼市  東大和市

心をつなぐ少年野球、目指そう東京オリンピック

私たちは忘れない！東北の友のことを！